

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	神林学童保育所	評価対象年度	令和 2 年度
指定管理者名	NPO法人希楽々	所管課	神林支所地域振興課
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)	評価者(課長)	加藤 誠一

①事業実績

利用実績	<p>①学童保育所 延べ利用人数 10,669人 開所日平均 36.9人                  ※新型コロナに係る小学校休校により、学童保育所を4月16日(木)から5月6日(水)、5月7日(木)から5月19日(火)の祝日及び土日を除く休校日及び分散登校日について、午前7時30分から午後6時30分まで開所した。</p> <p>②子育て支援センター 延べ利用人数(子+親) 6,510人 開所日平均(子+親) 28.2人                  ※新型コロナ対応により、R2.2.29からR2.5.31まで休所し、R2.6.1から里帰りの方を含む村上市民に限定し、午前20人午後20人の人数制限により開所した。</p>
サービス向上の取り組み	<p>①学童保育所 放課後の居場所としての充実したサービスの提供</p> <p>②子育て支援センター 子育て親子の交流の場の提供、相談支援や魅力ある事業の実施、告知端末を活用した自宅での子育てに役立つコンテンツの配信</p>

②管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (H30年度)	前年度 (R1年度)	当該年度 (R2年度)	合計	備考	
収入	指定管理料	19,446	21,099	23,153	63,698	基本協定額:108,671千円(第2期)
	利用料金	2,892	3,179	2,902	8,973	減免額:通常分33、コロナ分249
	自主事業収入	128	128	100	356	参加費100
	その他	3	0	25	28	学童保育所及び子育て支援センター事業参加費
	計	22,469	24,406	26,180	73,055	
支出	管理経費	20,891	22,956	25,136	68,983	
	(うち人件費)	15,201	16,935	20,189	52,325	学童分14,077、子育て分6,112
	(うち光熱水費)	1,150	1,173	1,062	3,385	灯油、ガソリン、LPガス、電気、上下水道
	(うち修繕費)	135	105	101	341	建物101、物品0
	(うち委託料)	1,522	1,750	883	4,155	児童送迎業務、消防設備点検(運転業務はR2からなし)
	自主事業費	128	128	100	356	材料費、託児料
計	21,018	23,084	25,236	69,338		
差引	1,451	1,322	944	3,717		

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	3	6.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	(評価理由)	利用者の立場で事業を計画し実施していると認める。傾聴・助言・支援などが適切に行われている。研修会への積極的な参加や直営施設との意見交換によりスタッフの資質の向上に努めている。新型コロナウイルス感染症対策についても市の指導の下で積極的に取り組んでいる。			
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	3	4.8	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	5	4.0	
	利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか				
	(評価理由)	保護者に積極的に話しかけ、要望等を直接伺うことにより適切に把握し、業務に反映している。また、直営施設では実施できないような魅力的で学童保育所での生活の充実が図れる行事を計画実施し、利用者の好評を得ている。指定管理者事業者のHPや告知端末を活用して積極的に情報発信している。新型コロナウイルス感染症により子育て支援センターが5月31日まで休所となったが、告知端末を活用して、自宅での子育てに有効なコンテンツを独自に作成し配信するなど、休所だから子育て支援サービスを中断するのではなく工夫して子育て支援を継続した。開所後も感染症対策を十分に行いながら、神林総合体育館と連携を図り本事業や自主事業を実施している。			

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	3	4.8
指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか					
(評価理由) 職員で対応可能な作業等については安易に業者委託をせず、これまでの経験を生かした工夫によって効果的に取り組んでいる。特に環境整備については所長が中心となりこまめに実施されている。同種の直営施設との差異の無いよう処遇改善にも適切に取り組んでおり、職員のモチベーションの維持向上に努力している。					
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	3	2.4
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	3	2.4
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	3	2.4
	(評価理由) 加配担当職員や代替職員も確保できており、職員が連携し適切な管理体制となっていると認める。火災避難訓練の実施やAED講習を全職員が受講し、万一の時の備えている。令和2年度から新所長となったが、施設の維持管理や冬期間の除雪及び緊急時の対応も適切に行っている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	3	4.8
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	3	2.4
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	3	2.4
	(評価理由) 屋内外の設備や遊具の目視点検を定期的に行い適切に対処している。また、子育て支援センターで使用している玩具の消毒については、非常に数が多く手間もかかるが適切に実施されている。				

#### ④総合評価

評価点合計	69.2	評価ランク	B
-------	------	-------	---

#### ⑤管理運営に対する全体的な評価

・学童保育所においては、各児童の特性を把握し児童に合わせ適切に対応している。特別な配慮が必要と思われる児童に対しては、加配職員の確保困難の中で児童支援員が連携し適切に運営ができています。また、小学校とも連携しながら児童の生活の様子などの情報共有を行っている。生活面では興味深い事業を展開し飽きのこない生活プログラムを提供し、神林総合体育館と連携して学童保育所での生活の充実が図られており、児童や保護者からも好評であり適切に運営されていると認めます。

・子育て支援センターにおいては、開館日や利用時間、施設設備、職員の対応について多くの利用者が満足し、また利用したいなど好評です。多様な自主事業の実施により好評を得ており、適切に運営されていると認めます。また、コロナ渦で休所となった時期があったが、告知端末を活用して子育て支援コンテンツを提供するなど工夫し時宜を得た取り組みを実施したことについて高く評価します。

#### ⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

新型コロナウイルス感染症感染防止対策を職員の公私共に徹底しながら、さらなるサービスの向上を目指し、管理運営体制の工夫を重ねてよりよい事業を立案し提供することで、利用者や地域から信頼され愛される施設となることを期待します。